



## 郷里の発展のために！近畿大崎町会総会

11月9日（日）、ホテルアウィーナ大阪（大阪府大阪市）において、『第26回近畿大崎町会総会』（会長：川元信太郎さん）が開催され、約120名が参加しました。

総会では、『変わりゆく大崎町の姿』と題して、スライドショーが行われ、現況の大崎町が紹介されました。会場からは、「頑張っているね。」や「私たちも負けてられないね。」などの声が聞かれました。

懇親会では、久々の再会を楽しんだり、余興としてフラダンスやカラオケなども行われました。

また、あすばる大崎の物産販売も行われ、大崎産の商品に参加者らは懐かしい様子でした。



▲大盛況のうちに閉会しました



## 適量を時間を決めて食べよう！野方小でスナックスクール

11月13日（木）、野方小学校において、食育の一環として、スナックスクールが行われました。

これは、『身近なおやつ』をテーマに、小学校の食育活動を支援することを目的に、カルビー株式会社から2名の講師をお迎えし、同校の3・4年生の33名が参加しました。

1日に食べて良いポテトチップスの適量当てゲームやパッケージ表示の見方、ポテトチップスができるまでの過程などクイズを交えながら児童らは楽しく学びました。

おやつの食べ方の3つのポイントは、『適量を守る』『食べる時間を決める』『賞味期限や原材料名など裏面を見る』とのことでした。



▲おやつの適量当てゲームの様子



## 牛削蹄全国大会で6位入賞！稲村誠さん

削蹄師の稲村誠さん（菱田在住）は11月17日（月）役場を訪れ、11月13日（木）に茨城県水戸市で行われた『第56回全国牛削蹄競技大会』において、6位入賞したことを報告されました。

稲村さんは、県大会で5位、九州大会では6位に入賞し、今回の全国大会への出場権を獲得されました。

全国各地から集まった24名の削蹄師の中で、見事6位入賞した稲村さんは、「初めての全国大会で緊張しました。みんな各地区を勝ち抜いてきてただけあって、学ぶ部分もたくさんありました。今回の経験や技術は今後の畜産振興に役立てていきたいです。」と話されました。



▲全国大会6位入賞を報告に来られた稲村さん（右側）